

第5回羽咋市地域公共交通協議会 資料からの主な変更点

ページ		基本方針	事業	変更点
P.137	XIII.基本理念 ・基本方針・ 目標値	—	—	3. 目標値 新技術の活用に関する目標 指標・目標値（令和8年度）を変更 指標：AIなどの新技術を活用した新型交通の検討 目標値（令和8年度）：実証実験後の検討
P.139 P.154	XV.取組施策 の概要	基本方針1 地域公共交通を支え、ともに 創る風土づくり 基本方針2	1-1-② 地域でのバス待ち環 境向上のための取組 への支援 2-5-② 再掲	実施スケジュールを令和4年度 検討 令和5年度以降 実施 に変更
P.145	XV.取組施策 の概要	基本方針2 JR羽咋駅を拠点として、 多様な地域公共交通を活 用した持続可能な地域 公共交通ネットワーク の構築	2-1-① 地域公共交通のネッ トワーク再編	事業概要の記載内容を見直し ・路線バスとるんるんバスが重複している地域では、地域間を結ぶ幹線系統である路線バスの確保・維持のため、るんるんバスを廃止して路線バスの利用を促進する。 ・利用の少ないるんるんバスの粟ノ保コース、まちなか周辺に含まれるるんるんバスの中邑知・富永コースの一部について、令和3年度にAIなどの新技術を活用した新型交通の運行実験を実施して、導入を検討する。 ・羽咋駅を拠点としたまちなかの活性化のため、AIなどの新技術を活用した新型交通等の新しい交通手段の導入を図る。
P.147	XV.取組施策 の概要	基本方針2	2-1-① 地域公共交通のネッ トワーク再編 将来イメージ図 青柞線エリア (粟ノ保、羽咋、富永、中邑知)	エリアの説明内容を見直し AIなどの新技術を活用した新型交通 るんるんバス：粟ノ保コース、中邑知・富永コース（路線バスと重複しないエリア）再編
P.148 P.154	XV.取組施策 の概要	基本方針2 基本方針3 AIなどの新技術を活用 した地域公共交通ネッ トワークやサービスを導入	2-1-② AIなどの新技術を活 用した新型交通の 導入 3-1-① 再掲	事業概要、スケジュールの記載内容を見直し AIなどの新技術を活用した新型交通の実証実験を令和3年度に実施し、令和3年度の実証実験結果を踏まえて、今後の利用状況と運行経費等を検討し、るんるんバスからAIなどの新技術を活用した新型交通への移行を目指す。 実施スケジュールを令和4年度 検討 令和5年度以降 実施 に変更
P.154	XV.取組施策 の概要	基本方針2	2-5-① 乗降しやすい車両の 導入	実施スケジュールを令和4年度 検討 令和5年度以降 実施 に変更
P.158	XVI.計画の推 進体制と進捗 管理	—	—	「計画の推進体制と進捗管理」を新たに記載